



# め ば え

令和7年 8月 1日 第5号

## HUG KUMI メッセージ



今月は副園長の高見が担当します。保護者の皆様とは事務的な事で関わらせていただいています。子どもたちには「事務室の先生」ですが、ここから見えるものもお伝えできたらと思います。

先日のロシアのカムチャッカ半島の地震の影響での津波～ご親戚や知人の方に被害はありませんでしたか？園でも子どもたちの安全を第一に、引き続きしっかりと備えてまいります。

さて、今年の夏は「セミが全く鳴いていない」と感じていましたが、7月終盤になりやっとセミの合唱が聞こえてきて少しほっとしました。真っ黒に日焼けしてセミ捕りに夢中になれないこの暑さ。連日、熱中症アラートが発令され、体温より高い気温が続いています。とはいっても、夏にしかできない経験もたくさんあります。

「高見先生！見て見て。ダンゴムシ！」とか「トンボがおった！」とか小さな発見も教えてくれます。

先月の「園長メッセージ」でもお知らせしたように、熱中症対策を行いながら、水遊びや愛育ファームで育てている夏野菜の収穫・調理体験など、夏ならではの遊びを展開していきます。

8月といえば、ご先祖様の靈を迎える「お盆」もあります。命の繋がりを感じる大切な時間として過ごしていただきたいと思います。

インスタやXでも、園の様子を配信していきます。今月も、どうぞよろしくお願いします。



## <8月行事予定>

20日～21日：インタビューシップ  
27日：誕生会  
29日：夏まつり

## <職員キャリアアップの為の研修>

5日：障害児保育<園長・中村>  
18日：実習指導担当者研修会<白石>  
20日：夕方オンライン講座<白石>  
21日：スクールカウンセラー合同研修  
23日：器楽研修<坂本>  
25日：マネジメント研修<園長・津山>  
28日：子どもの言葉を豊かにする  
研究研修会<吉永・宮崎>  
29日：食事研究部会<灰原>

## <お知らせ>

○虫刺されや、汗かぶれ等が多くなる季節です。痒く事により「とびひ」など肌トラブルになる事もあります。爪をこまめに切っておきましょう。

○1号認定のお子さんは4日～16日は夏休みです。(この期間中保育ができるのは「預かり保育」を申し込まれている方のみとなります)

○提出していただいているお盆期間の出欠に変更がある場合は分かりしだいお知らせください。

## 夏の遊び

夏の遊びには不思議がいっぱい♪  
ダイナミックに水遊びをしたり、筆を使って水で絵を描いたりと、楽しんでいます！

なになに？

見て見て！

押してみるね！



お水で描いたよ！



冷たくて 気持ちいいね♪



ウォーターベット

# 保育室より ~今月のねらい~ 海組

## ふわふわ組

★保育者と一緒に体を動かしながら  
触れ合い遊びを楽しむ

「ばあ！」と顔をのぞかせて笑い合う姿が増え  
動きも活発になってきました。這う・くぐる・  
登る等の個々の発達や興味に合わせて  
十分に体を動かしたり 觸れ合い遊びを  
楽しんだりします。

## ゆらゆら組

★保育者と一緒に、水遊びや全身を使った  
運動遊びを楽しむ

水や氷に触れるなどの 夏ならではの遊びを  
楽しんだり 夏の虫や草花に触れたりします。また  
かけっこやマットあそび・JP クッションを使った  
運動あそびを取り入れ、汗をかく経験や  
清潔になる心地よさも大切にします。



## きらきら組

★見立て遊びや なりきり遊びを通して  
異年齢児との関わりを楽しむ

「かんぱい！」や「いらっしゃいませ！」と  
言いながら、友だち同士でごっこをする姿が  
増えてきました。夏まつりごっこを展開する中で  
保育者や友だちと一緒にイメージを膨らませて  
楽しみます。



# 保育室より ~今月のねらい~ 宙組

## ほし組

★出来たことに自信や喜びを感じながら  
好きな遊びを存分に楽しむ

遊びや生活の中で「自分でできた！」という  
経験を増やし、自信へと繋げていきます。  
また、汗を拭く、着替える、休息をとるなど  
夏の生活、過ごし方を知らせ、心地良く  
過ごす事が出来るよう促します。



## つき組

★身近な夏の自然に触れる中で、水の特徴に  
気付いたり 生長や実り、命の大切さを  
感じたりする

熱中症に留意し、水分補給や休息を取りながら  
夏ならではの 水・泥・氷・泡遊び等を楽しみます。  
その中で、感触の違いや面白さに気付き  
自分たちで考え、工夫をしたり試したりする  
楽しさを大切にします。



## にじ組

★異年齢児との関わりを深めながら  
友だちと同じ活動や目標に向かって  
取り組み、満足感を味わう

生活や遊びの中で、年下の友だちに優しく  
接したり 手伝ったりする機会を増やし、関わりを  
深めます。また、思いを伝え合いながら役割を  
決めて主体的に夏まつりの準備を行うなど  
一人一人の好奇心を大切にし、色々な遊びに  
取り組みます。

